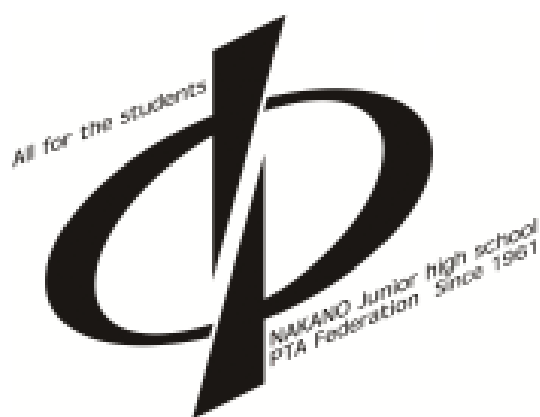


令和5年度中野区立中学校  
教育環境および施設・設備の  
改善要望書



中野区立中学校PTA連合会

令和5年8月吉日  
中野区立中学校PTA連合会  
会長 鈴木辰也

## 中野区立中学校の教育環境および施設・設備の改善に関する要望

平素より、中野区立中学校PTA連合会の活動にご理解とご協力を賜り、大変に感謝を申し上げます。

令和2年から続いてきた「コロナ禍」による各種制限が本年5月に緩和されたことに伴い、本会におきましても、各種活動を制限のない形で行っています。

本会の活動は約3年にわたり活動の縮小や制限をしていましたが、本年度は、7月にPTA活動の本質とも言うべき、生徒のための「中野地区合同進路相談会」を中野区立総合体育館に54校参加のもと開催をし、約1500人の生徒と保護者が参加されました。また、9月にはPTA役員向けの情報交換会や、様々な悩みを抱える思春期の子どもとの接し方や考え方を知るための保護者向けの講演会開催に向けて、各校会長は学校や保護者と連携しながら全力で取り組んでいます。

そして、この「教育環境および施設・設備の改善要望書」（以下、要望書）におきましては、「各校要望」をさらに「統一要望」という形に集約をしています。本年度は会長会での議論・検討を経て「防災対策について」「学校教育および学校環境の充実について」「部活動を充実させるための対策について」という3つの統一要望を掲げました。

一方で、中学校生活の中心となる「学び舎」の充実に資する「中野区立小中学校施設整備計画（改定版）」についても触れないわけにはいきません。改築の基準である「築70年」が迫っている二中・七中・北中野中は当計画の対象校であり、また、令和13年以降に整備予定の五中・緑野中・南中野中もまもなく築50年を迎えるため、計画を遅滞なくもしくは前倒しにて実現していくことが強く望まれます。また、建設中の明和中新校舎においても、これまでの校舎新築工事の経験を踏まえ、不具合がなく、充実した学習環境となり、子どもたちにとって素敵な母校となることを願ってやみません。

最後になりますが、この要望書の取り組みも、昭和62年度から数えて37年目を迎えます。その間、子どもと学校を取り巻く環境は大きく変わってきましたが、私たち中P連の願いは変わりません。安全で安心できる教育環境で、中野区の子どもたち一人一人が希望をもって成長できることを願っています。この要望書は「子を想う親の願いの結晶」であり、「あったらいいね」という贅沢なものではなく、なくてはならない必要な事柄だけです。要望の実現に向けて皆様のお力添えを賜りますよう、心からお願い申し上げます。

## 目 次

### 〔1〕 統一要望

＜統一要望1＞防災対策について……………	3
＜統一要望2＞学校教育および学校環境の充実について	
①ICTの活用について……………	4
②不登校生徒の支援について……………	4
③任期付職員の確実な配置および特別支援対応職員の配置について……………	5
④栄養士全体のさらなる質の向上について……………	6
⑤安全な学校給食の提供について……………	6
⑥生理用ナプキンの配置について……………	7
＜統一要望3＞部活動を充実させるための対策について	
①部活動指導員の増員について……………	7
②部活動充実のための予算増額について……………	8
③中学校のグラウンド整備および安全確保について……………	9

### 〔2〕 各校要望

#### ＜優先要望＞

【第二中学校】来校者用受付ブースおよびユニバーサルトイレの設置について…	10
【第五中学校】不登校生徒のための「第2ほっとるーむ」へのエアコン設置について…	10
【第七中学校】黒板からホワイトボードへの更新について……………	11
【北中野中学校】会議室のエアコンの付け替えおよび1年生教室の壁面の修繕について…	11
【緑野中学校】校庭の改修について……………	11
【南中野中学校】オンライン授業に伴うソフトウェアの充実について……………	11
【中野中学校】部活動外部指導員の報償費増額について……………	12
【東中野中学校】新校舎運用後に指摘のあった各所の不具合の改善について……………	12
【明和中学校】要望事項なし……………	13
＜各校個別要望＞……………	【別紙参照】

## 〔1〕 統一要望

### ＜統一要望1＞防災対策について

東日本大震災以降、今年に入って千葉県沖では震度5弱の地震があったほか、全国各地で度々地震が発生しています。首都直下型地震も、いつ起きてもおかしくない状況と言われており、東京都が令和4年度に実施した地震に関する地域危険度測定調査では、建物倒壊危険度・火災危険度・災害時活動困難度を総合した総合危険度が最大の5となっている地域が区内に2か所あり、うち1か所に明和中学校が位置しています。

また、昨今の地球温暖化の影響を受けて、日本国内の豪雨被害は増加傾向にあります。水害ハザードマップでは、水害発生時の浸水予想区域に神田川沿いの南中野中学校・第二中学校、妙正寺川沿いの第五中学校・第七中学校・明和中学校が位置しています。

その一方で、原則区内の小・中学校は「避難所」として指定され、災害時の地域の救援・救護の拠点となっており、有事の際は、地域社会との連携が不可欠です。学校単位で月次の避難訓練は行われていても、それが形式だけのものに終わらぬよう、けが人の救護や給水等の補給活動等も含め、平常時からマニュアルを整備し、実働・実現可能な状態にしておくことが不可欠です。

また、一時的な避難の際も、避難所が長期的に運営される救護活動・支援活動の際も、生徒ならびに教職員の安全の確保のため、ヘルメットの配備は必要不可欠です。避難所に指定された中学校の生徒が、有事の際にはボランティアとして動くような状況も想定されるため、本当に必要なときに大切な命を守れるような状態にしておけるよう、これまで再三にわたり配備をお願いしてまいりましたが、いまだに導入されておりません。このような状況を懸念し、先行してPTA会費や校費にて導入された学校もありますが、ヘルメットは安全を確保するため、どの学校にも必要です。常に教職員・生徒の命と安全が守られる環境を確保いただきたく、引き続き、強く要望いたします。

◇特に防災に関しては、異常気象や地震災害といった自然災害が増加している中、教育部門と防災部門で施設状況等の実態を相互に把握し、生徒と教職員が安全に避難・待機し、さらには安全に地域の救助・支援活動にも参加できるよう、実現可能な防災・避難マニュアルを早急に整備するとともに、大規模な災害発生を見越した実効性ある避難訓練を実施すること。

◇区立中学校の全生徒と教職員が被災した場合の避難時に余震等による建物や塀の倒壊、落下物等から頭部を守るため、ヘルメットを早急に配備すること。また、生徒の椅子の下にヘルメットを保管するためのネット等を設置するなどして、非常時に使用することを前提とした取り付け・保管をすること。

## ＜統一要望2＞学校教育および学校環境の充実について

### 2-① ICTの活用について

教育におけるICT化の推進は、新しい学習スタイルの構築、生徒の情報活用能力の向上、教師の働き方改革に向けて必要不可欠であり、コロナ禍における授業の継続や、様々な事情により学校に登校できない子どもへの学習機会の提供にも資するものであり、近年における教育環境の整備の中でも注力して推進すべき課題の一つです。

中野区においても、令和3年4月に「教育の情報化推進計画」を策定し、計画的に推進するとともに、令和5年度予算においては、ICT支援体制等の充実として、約1億9,000万円を計上し、力を入れて取り組んでいただいております。さらに引き続き現場の実態に応じてICT化を推進していく必要があります。

昨年度の要望事項であった「特別教室の電子黒板の増設」、「ICT支援員を含め、教職員のサポート体制の強化」、「非常勤職員への指導用タブレットPCの貸与」については、検討する旨の回答をいただいております。実現に向けて前向きな検討を求めます。

昨今では、国会でも議論されている生成AIによる教育への影響について、国としてガイドラインが示されましたが、既に生徒が学習の場面等でも利用できる状況にあります。また、中央省庁でも業務への活用が進む中、教育現場での使用ルールと教職員の業務での活用について検討を始めることが必要ではないでしょうか。

こうした課題に対応し、GIGAスクール構想などが推進される中で、中野区においても、真に生徒や先生にとって利用しやすいICT環境を整備するため、以下の対策を講じることを強く要望いたします。

◇昨年度検討を進めるとしていた「特別教室の電子黒板の増設」、「ICT支援員を含め、教職員のサポート体制の強化」、「非常勤職員への指導用タブレットPCの貸与」について、整備を進めること。

◇チャットツールをはじめとする生成AIの教育現場における活用とルールづくりについて、ガイドラインを踏まえて具体的に取り組むこと。

### 2-②不登校生徒の支援について

不登校生徒への対応は全国的に大きな課題となっており、中野区も不登校生徒の対応が最も重要な課題の一つであるとの認識です。

区では不登校対策としてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置、別室での個別指導、教育支援室などの支援をしていただいております。しかしながら、不登校生徒数は年々増加傾向にあり、全ての不登校生徒に寄り添う支援をしていただくには、さらなる対応が必要であると感じています。

今年度、区では校内別室指導支援員配置事業として、校内別室に支援員を拡充して配置する対応がなされました。ただし、全9校のうち、支援員が拡充されたのは3校のみです。今

後、全ての学校に対して適切に支援員を拡充することを強く求めます。また、G I G Aスクール構想により導入されたタブレット端末などのICT機器を活用した不登校対策も各校において実施していただいておりますが、より効果的に不登校生徒への対応が行き届くよう、ICT機器のさらなる活用も求めます。

◇全ての学校に不登校生徒支援のための支援員を拡充すること。

◇不登校生徒が教育の機会を逃すことがないよう、ICTによる効果的な活用の拡充を図ること。

## 2-③任期付職員の確実な配置および特別支援対応職員の配置について

現在、教育活動の充実を図るため、「任期付短時間勤務職員」を「教員」として各校に配置する予算をつけていただいておりますが、実際は人手不足もあり、職員を採用するのが非常に困難にある状況となっております。区に訴えても、学校で探すよう促され、中学校の負担にもつながっています。また、「会計年度任用職員」の制度が本格的に開始され、「学校サポーター登録制度」など、区独自の措置にも取り組んでいただいておりますが、制度運用上の課題も多いことや、子どもたちを安心して任せることができる人材を確保するための施策については、さらなる検討を求めます。

中P連はこれまで一貫して教職員の加配や人的支援、学校における働き方改革など、教職員の負担軽減を求める要望を行ってまいりました。それは、教職員の先生方が、今よりも子どもたちに向き合う時間を少しでも多く持ってほしい、より効果的な教育活動を行っていただきたいとの思いからです。

国では教員の勤務実態調査や、審議会での答申を踏まえ、平成31年度から学校における働き方改革推進本部を立ち上げ、働き方改革のための取り組みが進められてきました。令和元年度には文科省から「夏季等の長期休業期間における学校の業務の適正化等」の通知が出されるなど、具体的に学校現場の働き方の改善に動きが見られました。また、令和3年度には「学校教育法施行規則の一部を改正する省令」が施行され、学校や教員が直面する課題が多様化・複雑化する課題に対して、適切にサポートする支援員の職務内容が改めて規定されました。

よりよい教育環境の整備は、こうした国の方針によるところもありますが、子どもたちの安心・安全の確保と教職員の負担軽減のために、中野区として確実な対応をしていただきたいと存じます。

◇任期付短時間勤務職員制度の職員採用に当たっては、学校ではなく、区で配置まで手配すること。また、採用に当たっては、1人では不足する部分については、複数配置も可能とすること。

◇会計年度任用職員の募集拡大を図ること。

◇現在、ホームページのみで募集をかけている学校サポーター登録制度について、より人材が確保できるような手法による募集の拡大を検討し、確実に教育現場の人材確保が行えるよう取り組むこと。

## 2-④栄養士全体のさらなる質の向上について

中野区では、栄養教諭または都費学校栄養職員が配置されていない学校においては、栄養業務委託により栄養士が配置されております。

都や区の栄養士の場合は研修会や研究発表などが行われており、研鑽を積むことでスキルや知識の向上へと繋がっていますが、民間の栄養士においては、こうした研修会に参加できる仕組みとなっておらず、その結果、質に差が生じています。

栄養士の配置においては、都との兼ね合いもあり、区独自では改善が難しいかと考えますが、業務委託により配置された栄養士に対して同等の研修を受けられるようにすることで、栄養士全体のさらなる質の向上が期待できるものと考え、以下を強く希望します。

◇業務委託により配置された栄養士に対しても、栄養教諭や都費学校栄養職員と同等の研修が受けられる仕組みを検討すること。

## 2-⑤安全な学校給食の提供について

学校で提供される給食は、できるだけ国産の材料を信頼のおける業者から仕入れ、子どもたちの成長と健康を第一に考えられた献立が日々提供されていることは、保護者として大変に感謝するものです。

給食の調理では、化学調味料などは極力使わず、出汁をとるところから始まり、栄養のバランスはもちろん、本来の味覚が働くよう、また体に優しく丁寧に手をかけられたものが提供されています。そこに携わる方々の込められた思いと労力には頭が下がります。

しかしながら、どれだけ丁寧に手をかけてつくられていても、元となる食材の栽培に農薬が使われていることで、本当に体に優しい安全な給食とは言えないのが現状です。農薬の中でも世界中で使用が禁止されつつある種類のものが、我が国ではいまだ一般に流通しています。

こうした中、全国の学校給食において、化学肥料や農薬を原則使わない有機食材を給食に取り入れる動きが広がりつつあります。例えば、千葉県いすみ市は、有機栽培を行う農家を支援し、平成29年10月に学校給食を全て化学肥料や農薬を使わない有機米に変えています。また、兵庫県豊岡市は令和7年度から市内の全小・中学校の学校給食で提供される米を全量、有機栽培米に切り替えるとのことでした。

全ての食材を一気に無農薬へ切り替えることは難しくても、まずは、日本の主食である米食を無農薬栽培のものに切り替え、子どもたちへ提供される給食の安全を高めることを希望しており、その際に従来のお米と無農薬米との購入の差額を区の予算で賄っていただく

ことを要望します。

- ◇学校給食で提供される米を無農薬栽培米に切り替える検討を進めること。
- ◇中野区は複数の自治体と里まち連携を結んでおり、このような自治体との連携による無農薬栽培の野菜等の供給についても検討すること。

## 2-⑥生理用ナプキンの配置について

経済的な理由などにより生理用品を購入することが困難な女性や、その家庭がクローズアップされるようになりました。中野区でも、いわゆる生理の貧困対策として、区有施設において生理用品が無料配布される取り組みが行われるようになりました。現在、中野区役所の女性用トイレでは、民間企業と共同で生理用品が無料で受け取れるようになっています。

学校においては、必要とする生徒に対し、保健室で受け取れるような取り組みもされていますが、多感な時期でもある中学生の生徒が直接保健室に生理用品を受け取りに行くことに抵抗があるというケースも伺うところです。

こうした生徒が支援を受けやすくするためにも、女子トイレの個室に生理用品の配置を求めます。例えば兵庫県の加古川市教育委員会では、市内の小・中学校の女子トイレに生理用品を備え付け、無料で使える取り組みを行っています。市の教育委員会は、生理用ナプキンを配布するための専用箱を各中学校に30個、各小学校に10個を個室トイレに配備し、子どもたちが自由に使えるようにしています。専用箱には、家庭や学校での悩みを相談できる教育相談センターの電話番号も示し、さらに一歩踏み込んだ支援につながるような取り組みもされています。中野区においても、子どもたちへの支援を広げていただきたいと切に願います。

- ◇生理用品を必要としていながら、経済的な理由等により生理用品を保持できない生徒に対し、適切に生理用品が配付されるよう支援を行うこと。
- ◇人の目を気にすることなく生理用品を受け取れるよう、女子トイレの個室に生理用品を配置する箱やストッカーを配備すること。
- ◇生理の貧困対策から、生徒の悩みに対して支援がにつながるよう取り組みを進めること。

## <統一要望3>部活動を充実させるための対策について

### 3-①部活動指導員の増員について

中学校学習指導要領の「第1章 総則、第5 学校運営上の留意事項、1 教育課程の改善と学校評価、教育課程外の活動との連携等」には、「特に、生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動（中略）学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意する（中略）持続可能な運営体制が整えられるようにするものとする。」とあります。しか



し、教職員の部活動に対する勤務時間は、休日活動においては約2倍、保健体育科ではなく担当部活動の競技経験もない教員の割合は約46%。教職員が部活動顧問に当たる学校の割合が約88%（コロナ禍前）であるため、技術指導や大会への引率等を行う部活動指導員が制度化されましたが、部活動指導員もまた不足傾向にあるため、以下の対策を要望いたします。

◇部活動指導員に対する報酬および費用等を部活動指導員のみで生活ができる水準にすること。また、予算増とともに人員増についても区が学校の意見を踏まえつつ、実現に向けて主体的に動くこと。

◇部活動指導員に従事する上で有用な資格取得の支援（部活動指導員検定試験、スポーツ指導者資格）をすること。

◇部活動指導員の契約は毎年度任用ではなく、3年以上の継続的安定的な任用をすること。

### 3-②部活動充実のための予算増額について

各校における吹奏楽部の楽器の購入等については柴田教育振興基金の助成制度など、多様な方面からの資金援助などを得ておりましたが、当基金の解散により助成が見込めなくなることもあり、費用の捻出に課題が生じております。また、各校での他の部活動においても備品の老朽化は顕著であります。

かつて区の財政再建の一環として、校割予算を含む様々な予算カットが行われました。直近では必要な予算付けをしていただいておりますが、物価高騰もあり十全ではありません。物品購入は、学校長の努力や、PTAや地域からの賛助を受けていますが、到底賄い切れていません。

吹奏楽部や各種部活動での子どもたちの活躍は、人々に活力を与え、町の賑わいに繋がるものであり、区にとって必要なインフラ整備であると考えます。例えば、吹奏楽部は入学式・卒業式や運動会などの学校行事では欠かせない存在であり、地域によってはお祭りなどでも活躍をしてくれます。また、文化部・運動部での子どもたちの活躍は、その地域に住まう人々へ元気と勇気を与えてくれるものでもあります。

地域のシンボルである学校の活性化が町の賑わいに繋がるものと確信しており、これは中野区にとって必要なインフラ整備であると考えております。このまま何らの予算措置がされず、楽器の購入に支障を来す状況が続くようであれば、部活動自体が休止に追い込まれることも容易に想像ができます。そのような事態を避けるためにも、設置者である中野区において、様々な観点からご考察いただき、予算措置をしていただくよう強く要望いたします。

◇各校の特色ある学校づくりに寄与できるよう、文化・運動部活動の分け隔てなく、必要とされる物品の購入が毎年計画的に行えるよう十分な予算措置をすること。その際に、各学校の意見を十分に踏まえること。

◇学校が生徒等の安全安心に必要とされる整備をフレキシブルに行えるよう、また物価高騰の時勢も踏まえて、校割予算のさらなる拡充を図ること。

### 3-③中学校のグラウンド整備および安全確保について

グラウンド・体育館等設備の整備推進は、子どもたちの健全な育成に不可欠です。杉並区の小学校のグラウンドから大量の釘が見つかる事件を契機に、予防策および調査の必要性が高まっていますが、現状の校割予算の範囲では困難とされています。また、調査に加えてグラウンドの整備（特に整地）が実施されることを望んでおり、そのための十分な予算措置をなされることを強く要望いたします。また、区内中学校のグラウンド整備・整地を通じて、スポーツ部活動の支援と安全確保に取り組むことを要望いたします。

区内の中学校の野球部やサッカー部などのスポーツ活動において、グラウンドは重要な練習や試合の場となっています。特に、緑野中学校のグラウンドは区内随一の広さを誇ることから、多くの大会が開催されておりますが、学校や地域活動での使用における経年劣化のため、校庭の凹凸が多く発生しており、大雨後には水溜まりが多く発生して使用に支障を来すほか、子どもたちが運動中に足を取られてケガをするおそれがある状況です。こちらの例を踏まえつつ、区内中学校グラウンドの安全調査を直ちに行い、速やかに整備がなされることを強く要望いたします。



- ◇緑野中学校のグラウンドは区内随一の広さを誇ることから、多くの大会が開催されているため、直ちに調査を行い、速やかに整備することが可能なように予算措置を行うこと。
- ◇グラウンドの状態を改善し、安全基準を満たした施設とすることで、子どもたちの健やかな育成に繋がるため、区内中学校のグラウンド整備への予算を拡充すること。
- ◇整備されたグラウンドの長期的な維持管理のため、計画の策定および実施をすること。

## 〔2〕 各校要望

### ＜優先要望＞

#### 【第二中学校】来校者用受付ブース及びユニバーサルトイレの設置について

現在、来校者用受付ブースがなく、誰が校舎に入ってきたのか分からない状況です。学校の安全確保のため、校舎入り口横にある主事室前に来校者用受付ブースを設置するための必要な改修を早急に要望いたします。

また、生徒から、1階にユニバーサルトイレ設置の要望がありましたので、強く要望いたします。

#### 【第五中学校】不登校生徒のための「第2ほっとるーむ」へのエアコン設置について

五中では昨年度、約10%の生徒が不登校となっており、「第2ほっとるーむ（第2教育相談室）」が不登校生徒の居場所の役割を果たすために、エアコン設置は喫急の課題となっています。一人の子どもも取り残すことなく支援するため、早期の対応を強く要望いたします。



【第七中学校】黒板からホワイトボードへの更新について

生徒からのアンケート回答によれば、「2-Bの黒板が古く、消えにくいので改善希望。学習室3と比べてみてほしい。黒板だと字を消すのに時間がかかる。」(原文)とあり、授業に影響の大きい黒板の改善は、最優先で速やかに対応をお願いいたします。

【北中野中学校】会議室のエアコンの付け替えおよび1年生教室の壁面の修繕について

会議室のエアコンは老朽化が進んでおり、非常に効きが悪く、支障を来している状態です。生活指導部、支援教育部などの会議をはじめ、講師、カウンセラー、専門員、支援員の食事の場としても毎日使用しており、定期試験の際には別室受験会場として、そのほかにPTAや外部の方の来校の際の打ち合わせも、ほかに部屋がないため会議室を使用しており、早急な付け替えを強く要望します。



また、校舎の老朽化が進んでいる中、特に1年生教室の壁面の塗料のはがれや汚れ、掲示物の劣化が著しく、黒板の周りなどもかなり汚い状況です。1年生が快適に、また集中して学習に取り組めるよう、4教室の壁面の修繕をお願いいたします。

【緑野中学校】校庭の改修について

校庭に凹凸が複数あり、大雨の際は水溜まりが多くできるため、吸水などの対応に追われています。野球、サッカーの試合、陸上競技を公平かつ安全に進行するためには、平滑なグラウンドが必要不可欠です。部活動支援として調査と改修を要望します。

【南中野中学校】オンライン授業用の機材の充実について

全生徒に配付された iPad をより効果的に活用するには、優れたアプリケーションやオンラインサービスを導入する必要があります。導入するにはランニングコストを考慮した予算措置がされないと、現状では学校独自の判断で有料サービスを入れることができません。優れたアプリケーションの導入は生徒の学びにおいて効果的かつ教員の働き方改革にも資するものと考えられるため、導入のための予算化や制度変更による教育環境を充実してもらえるよう強く要望します。

#### 【中野中学校】部活動外部指導員の報償費増額について

本校には区内屈指の温水プールがあり、それを活用して水泳部が活動しているものの、安全・安心を期して外部指導員を多く活用しているため、現状の予算措置では不足します。そのため、部活動外部指導員の報償費増額を要望いたします。

#### 【中野東中学校】新校舎運用後に指摘のあった各所の不具合の改善について

##### ①防犯警備体制の改善

不特定多数の人が出入りする複合施設内に中学校があるにもかかわらず、玄関脇の主事室から校門が見えづらく、また、インターホンを鳴らしても主事室では受けられないなど、防犯上の問題があります。主事室でインターホンを受けられ、モニターで玄関の様子を見られるような設備導入を要望いたします。

また、給食室前通用門のアコーディオン門扉に鍵がついていないため、現状、ダイヤル式錠を付けて仮運用していますが、第三者にダイヤル錠の番号を知られるリスクが高く、防犯上問題があるため、ダイヤル式ではない形式の錠の増設を要望いたします。



## ②校庭照明設備の改良

現在、校庭に6機の照明がありますが、ピロティ付近の段差がある箇所に照明が当たらず、日没の早い冬場は見えづらくて危険であるため、増設などの対応を要望いたします。



## ③校舎 2 階以上の窓に網戸設置

新校舎建設時に虫よけ目的の網戸を1階にのみ設置していただいています。しかし、大規模災害時の避難所として機能する際の換気時に空調が使えないことが想定され、網戸を設置しておかないと害虫が入ってしまうことが考えられるため、2階以上にもぜひ設置していただけるように要望いたします。

## ④屋上プールの遮熱・目隠し対策の充実

近隣の高層ビルからプールが見えてしまうこと、また、5階と区立中学でも最高層にプールが設置されているにもかかわらず、避暑・遮熱目的のひさしがプール周辺しか覆っておらず、熱中症リスクが高いため、両方の要件を満たすネットを設置していただくことを強く要望いたします。

【明和中学校】 要望事項なし

中学校	No	要望事項	新・継	要望箇所及びその理由
第二中学校	1	来校者用受付ブースの設置について	新規	現在、来校者用受付ブースがなく、誰が校舎に入ってきたのか分からない状況です。学校の安全確保のため、校舎入り口横にある主事室前に来校者用受付ブースを設置するための必要な改修を早急に要望いたします。
	2	ユニバーサルトイレの設置について	新規	生徒から、1階にユニバーサルトイレ設置の要望がありましたので、強く要望いたします。
	3	西側トイレの改修について	R2年～継続	西側(旧校舎)トイレの悪臭がひどく、目地やタイルに染み込んだ尿による悪臭はどんなに掃除をしても取り去ることができない排水管や床面の目地、コンクリート部分壁のタイル等の改修を強く要望いたします。
	4	学年の1フロア化(3クラス同フロア化)	R4年～継続	現在、同学年が別のフロアや別棟でのクラス運営が常態化しています。災害時、別棟で授業を行っているクラスが有事の際、孤立化し災害対策本部である職員室と分断されてしまいます。生命を守るためにも早急に1フロア化の実施を要請するとともに、生徒管理の一元化のためにも早急に取り組んでほしいです。
	5	給食室の改修について	R3年～継続	本校の給食施設・設備は大変古く、老朽化した施設・設備の中で給食調理業務を行っております。配膳された白米の中に米粒大の炭化した異物が混入されていたことがあり、炊飯器に付着した炭化した澱粉が剥がれ落ちたものと推測されます。定期的に調理業者が清掃していますが、おいしくて安全な給食提供のためにも早急な給食施設・設備の改善を強く要望いたします。
	6	学校区域の変更について	R4年～継続	学校から徒歩30秒の距離に自宅がある生徒であっても、学区域の指定により徒歩30分という距離が離れた学校に通学しなければならないことに不便さを感じています。学区域を適正な距離となるよう区域変更していただくか、もしくは指定校変更が自由にできるような制度改正を要望いたします。
	7	理科室・被服室の環境設備について	R2年～継続	理科室・被服室の実験用机と椅子が36名分しかなく学級定員の40名になっていない。また実験をするには狭い状況なので早期の改善を強く要望します。
	8	図書準備室の環境整備について	R2年～継続	本校には今まではなかなか手に入りにくい歴史書や百科辞典を図書準備室に数多く保有していますが、図書準備室自体が手狭なため、既存の本棚では収容し切れません。大切に管理し、整理するためにもスライド式の本棚が必要ですので、早急に整備していただきますよう強く要望いたします。
第五中学校	1	不登校生徒のための「第2ほっとるーむ(第2教育相談室)」へのエアコン設置	R4年～継続	五中では、昨年度約10%の生徒が不登校となっており、「第2ほっとるーむ(第2教育相談室)」が不登校生徒の居場所の役割を果たすために、エアコン設置は喫急の課題となっています。一人の子どもも取り残すことなく支援するため、早期の対応を強く要望いたします。
	2	個人情報及び重要書類を収める金庫の防災・防犯対策	R2年～継続	2Fの廊下に置かれている大金庫について、地震時の安全のため転倒防止工事をお願いいたします。また、重要書類の保管用に、新たに校長室に小型金庫を設置することを要望いたします。
	3	防災対策(防火シャッターのストッパー、廊下の摩耗)	H28年～継続	防火シャッターについて、旧式のためストッパーがなく、改善を要望いたします。また、廊下が摩耗しており、安全対策のため改善を要望いたします。
	4	雨漏り対策・修繕	H26年～継続	雨漏り対策について、根本的な修繕をしていただくよう要望いたします。

中学校	No	要望事項	新・継	要望箇所及びその理由
第七中学校	1	黒板をホワイトボードに更新	新規	生徒からのアンケート回答によれば、「2-Bの黒板が古く、消えにくいので改善希望。学習室3と比べてみてほしい。黒板だと字を消すのに時間がかかる。」(原文)とあり、授業に影響の大きい黒板の改善は、最優先で速やかに対応をお願いいたします。
北中野中学校	1	会議室のエアコンの付け替え	R4年～継続	老朽化が進んでおり、非常に効きが悪く支障をきたしている状態です。会議室は会議をはじめとし、様々なことで使用頻度が高く、また、外部からの来校者も多くあることから、付け替えを強く要望いたします。
	2	1年教室の壁面の修繕	新規	校舎の老朽化が進んでいる中、特に1年生教室の壁面の塗料の剥がれや汚れ、掲示物の劣化が著しく、黒板の周りなどもかなり汚い状況です。1年生が快適に、また集中して学習に取り組めるよう、4教室の壁面の修繕をお願いいたします。
	3	冷水機の設置	R4年～継続	一学年校舎にだけ冷水器がなく、暑い時期の冷水での給水が生徒各自の水筒に頼る状況となっているため、設置を要望いたします(生徒からの要望)。
緑野中学校	1	校庭の改修	新規	校庭に凹凸が複数有り、大雨の際は水溜まりが多く出来るため、吸水などの対応に追われています。野球、サッカーの試合、陸上競技を公平にかつ安全に進行するためには平滑なグラウンドが必要不可欠です。部活動支援として調査と改修を要望します。
	2	地下体育館トイレの改修	新規	地下体育館トイレの老朽化が進んでいます。昨年度の調査による配管の封水を確保しても悪臭が継続、壁天井のカビも継続しています。校舎棟のトイレと同等の環境整備をお願いいたします。生徒、保護者、学校開放利用者の健康的な活動のために改修を要望いたします。
	3	校庭の照明設置	R元年～継続	昨年度以前からの継続案件です。昨年は生徒会からの要望としてもお伝えしています。特にサッカー部が利用するグラウンド西側が非常に暗く、生徒の活動に影響を及ぼしています。安全に活動できる環境作りのため、照明設置を要望いたします。
	4	廊下蛍光灯のLED化	R4年～継続	校舎廊下の蛍光灯は、天井の高さの割に光が弱く、薄暗いのが現状です。さらに、昨今の電力不足、電気料金の値上げもあり、非常に非効率となっております。人感センサーで開閉作動するLED化を要望いたします。
	5	準備室・生徒会室へのエアコン設置	H30年～継続	教員の教科の準備に利用する準備室には空調がなく、生徒の学習準備に支障をきたしております。また課外時間に活動する生徒会室も、空調のない悪条件となっております。適度な温度を保ち、労働・活動環境を整備することで、効率も上昇し、教員の働き方改革にも寄与するものと考えます。準備室および生徒会室へのエアコン設置を要望いたします。



中学校	No	要望事項	新・継	要望箇所及びその理由
南中野中学校	1	オンライン授業に伴うソフトウェアの充実について	R3年～継続	ICT機器をより効果的に活用するため、学校独自の判断で優れたアプリケーションを導入したい。導入のための予算化や制度変更による教育環境を充実してもらえるよう強く要望いたします。
	2	教育相談室の改修について	R2年～継続	教育相談室の内装が暗いので、明るいイメージの相談室にしていきたいです。また、子どもが居やすい環境となるよう、座り心地が良い椅子や机、本等の備品を設置していただきたい。また、プライバシーを確保し相談しやすい雰囲気とするため、壁や入口等を改修を強く要望します。
	3	タクシー券について	R3年～継続	当校で骨折等の病気・怪我があった場合、東京都災害拠点病院に指定されている近隣の佼成病院へ搬送されることが多い。2014年に杉並区へ移転したが、依然として佼成病院を利用することが多いものの、学校と病院の位置関係からアクセスが不便な状況にあり、体調や怪我をした生徒をバスや電車で帰宅させるのは困難な状況です。往路のタクシー券は使えますが、復路についても、タクシー券が使用できるよう要望いたします。
	4	3階水道設備の改修	新規	3階の水圧が非常に弱く、トイレや流しの衛生面が心配であるため、改善を求めます。
	5	校舎壁面緑化跡の整備	新規	年度、校舎東側の蔦の撤去対応をしていただいたが、蔦撤去跡に金属柱がむき出しで残っており、生徒が登ってしまうと危険なため撤去し、壁面塗装の施工を要望いたします。
	6	地域連携室の整備	新規	避難所として活用する際に、広くなるよう整備するとともに、地域の方々が活用できるよう改修を要望いたします(体育館1階受付部屋のガス水道設備の撤去及び拡張工事)。
	7	体育館1階の床面と多目的室の改修	新規	老朽化によりトイレ前の床面に起伏、剥がれができています。また、多目的室のガス設備や流しの撤去、使い勝手の悪いパーティションを改修し、広く活用できるよう工事の実施を要望いたします。また、多目的室は卓球部が使用していますが、卓球の場合、風の影響を避けるため換気のために窓を開けておくことができず、換気扇を使用しなければならないものの、換気扇の設置場所が悪く、カーテン等が干渉しており、効果的に使用できないため換気扇が使用できるよう改善してほしいです。
	8	時計台の設置	新規	校舎の時計が見えにくい場所に設置されており、南側(もしくはプールの壁面)にも設置してほしいです。
	9	体育館1階へのボルダリングの設置	新規	楽しみながら体力が向上できるようにするため、ボルダリングが注目されているところ、既に港区では全校設置に向けて準備が進められ、他区市の公園等にも設置され始めています。本校では、体育館1階に校内教室支援室「サザンステップ」が開設されており、そこへ通う生徒にとって、気軽に楽しめる体育的教材にもなります。
中野中学校	1	部活動外部指導員の報償費増額	新規	区内屈指の温水プール、それを活用して水泳部が活動しているが安全安心を期して外部指導員を多く活用しているため要望いたします。
	2	中野駅北口喫煙所撤去又は移設	新規	JR中央線を挟んで南側から通学する生徒たちが、毎朝喫煙所前を通り副流煙を浴びながら中野中学校に登校しているため、要望いたします(生徒及び保護者からも要望有り)。
	3	区役所及び中野サンプラザ周辺の通学路確保	新規	これから始まる区役所及び中野サンプラザ周辺の開発による生徒たちの安全安心の通学路を確保するため、要望いたします。

中学校	No	要望事項	新・継	要望箇所及びその理由
中野東中学校	1	新校舎運用後に指摘のあった各所の不具合の改善	R3～継続	<p>①防犯警備体制の改善                      ・不特定多数の人が出入りする複合施設内に中学校があるにもかかわらず、玄関脇の主事室から校門が見えづらく、またインターホンを鳴らしても主事室では受けられないなど防犯上の問題がある。主事室でインターホンを受けられ、モニターで玄関の様子を見られるような設備導入を要望いたします。                      ・給食室前通用門のアコーディオン門扉にカギがついていないため、現状ダイヤル式錠をつけて仮運用しているが、第三者にダイヤル錠の番号を知られるリスクが高く、防犯上問題があるため、ダイヤル式ではない形式のカギの増設を要望いたします。</p> <p>②校庭照明設備の改良                      現在校庭に6機の照明があるが、ピロティ付近の段差がある個所に照明があたらず、日没の早い冬場は見えづらくて危険であるため、増設などの対応を要望いたします。</p> <p>③校舎2階以上の窓に網戸設置                      新校舎建設時に虫よけ目的の網戸が1階のみ設置していただいています。大規模災害時の避難所として機能する際の換気時に、空調が使えないことが想定され、網戸を設置しておかないと害虫が入ってしまうことが考えられるため、2階以上にもぜひ設置していただけるように要望いたします。</p> <p>④屋上プールの遮熱・目隠し対策の充実                      近隣の高層ビルからプールが見えてしまうこと、また、5Fと区立中学でも最高層にプールが設置されているにもかかわらず、避暑・遮熱目的の庇がプール周辺しか覆っておらず、熱中症リスクが高いため、両方の要件を満たすネットを設置していただくことを強く要望いたします。</p>
明和中学校	要望事項なし			